

『ナンモダ百貨新冠本店』で 採れたて野菜などを販売



4月1日、役場町長室で地域おこし協力隊に町長より委嘱状の交付が行われました。今年の協力隊員の委嘱は若勢文太さん1名で、若勢さんは、町観光協会事務局員としてまちづくりに携わるほか、昨年12月にオープンした「にいかつぷキッチン」で、野菜や果物などを販売する「ナンモダ百貨新冠本店」を出店し、地域活性化のために活動しています。

子どもたちの通学路など 新冠建設協会ボランティア清掃



4月3日、新冠建設協会（佐藤会長・19社）に加盟する町内の建設業者による、春の清掃活動が行われました。この活動は、新学期を前に、児童らに気持ち良く通学してもらうと毎年実施しており、参加した約80名の会員は、市街地や朝日・太陽地区など町内全域の排水周りの枯葉の除去や道路脇にたまった砂の除去などの清掃活動に汗を流しました。

地域の環境美化のため マイタウンロード・クリーン運動



4月25日、新冠町商工会、新冠町農業協同組合と役場職員による、地域の環境美化を図るための『マイタウンロード・クリーン運動』が行われました。

この運動は、平成14年から実施されており、空き缶などのポイ捨てが特に多い、堤防線（国道）から左岸道路にかけてゴミ拾いを行うもので、今年は、軽トラック2台分のゴミが集まりました。



認定こども園ド・レ・ミ 敷地に25匹の鯉のぼり



4月11日、新冠町商工会青年部（栗山部長・会員27名）の皆さんにより、認定こども園ド・レ・ミの敷地に25匹の鯉のぼりがあげられました。

この鯉のぼりは、町民の皆さんから寄附していただいたもので、この日は会員12名が鯉のぼり設置作業に集まり、子どもたちのために汗を流していました。

待ちわびたオープン 愛好者ら久々のスイング楽しむ



4月13日、「西泊津ヒルズパーク・パークゴルフ場」の今季の営業が始まりました。カシワの林を活かした全36ホールのコースは、初心者から上級者まで幅広く楽しめるコースで、晴天に恵まれたこの日は、午前9時にオープンし、新冠町パークゴルフ協会会員ら愛好者が次々と訪れ、久しぶりのスイングを楽しみました。

ま ち の 題 話 あ れ こ れ

えましあ茶ロン（えま茶） 落語とハーモニカ演奏

4月15日、サポートセンター「えましあ」で、認知症カフェえましあ茶口ン「落語とハーモニカ演奏を楽しもう！」が開かれ、23名が参加しました。この事業は、町民を対象に地域の交流や健康維持を図るため、毎月行われているもので、今回の「えま茶」では、新ひだか町在住の植村雪枝さんが腹話術と落語を披露し、会場は笑いの渦に包まれました。

その後、静内ハーモニカ愛好会『アコール』による演奏も行われ、「明日があるさ」「北国の春」などの名曲が披露され、楽しいひと時を過ごしました。



新冠町身障者福祉協会通常総会 今年度も各種スポーツ大会などを実施



4月11日、本町多目的交流センターで、『身体障害者福祉協会通常総会』が開かれ、33名の会員が出席しました。総会の席上、会員の佐合和笑さん、貝澤スエさんの2名に対して自立更生表彰が贈られました。

その後の挨拶で長谷川会長は「思いやりと笑顔にあふれた新冠の実現のため、会員一同協力して生活しましょう」と話されました。

新冠町老人クラブ連合会総会 役員改選 新会長に姥谷完治氏



4月11日、本町多目的交流センターで『老人クラブ連合会総会』が開かれ44名の会員が出席しました。

同連合会は、町内24の老人クラブで構成され、各種スポーツ大会や文化活動、研修会、社会奉仕活動などに取り組んでおり、今回の総会では役員改選が行われ、新会長に姥谷完治氏が就任しました。

工夫を凝らしたゲームなど 朝日小学校1年生を迎える会



4月26日、朝日小学校で『1年生を迎える会』が開かれました。

これは、在校生が歌や様々なゲームなどを企画し、1年生が安心して学校生活を送ることができるようにと毎年実施されており。

最初は、緊張した面持ちの1年生でしたが、用意されたたくさんのゲームを行うにつれ、徐々に表情が和み、楽しい迎える会となりました。

新冠町生産馬初 海外G1制覇 平成最後のG1馬ウインブライト号



4月28日、香港シャティン競馬場で行われた『クイーンエリザベス2世カップ』で字西泊津コスモヴューファーム生産の「ウインブライト号」が、世界の強豪馬を最後の直線で豪快に差し切り、見事優勝を果たしました。

平成最後のG1となったこのレースで、新冠町生産馬初の海外G1制覇となり、鳴海町長をはじめ、多くの牧場関係者が集まり祝福しました。